

身体拡張筋電インタフェース - ASHURA -

Body expansion interface using electromyogram

メンバー members

小坂明日香
Asuka Koita
高橋 一弥
Ichiya Takahashi

天野 紗衣
Sae Amano
瀧 一考
Kazutaka Taki

郡司 貴明
Takaaki Gunji
前川 海聖
Kaisei Maekawa

田中 蒼志
Soshi Tanaka
柳瀬 怜大
Ryota Yanase

金村 奈津美
Natsumi Kanemura
安部 秀哉
Shuya Abe

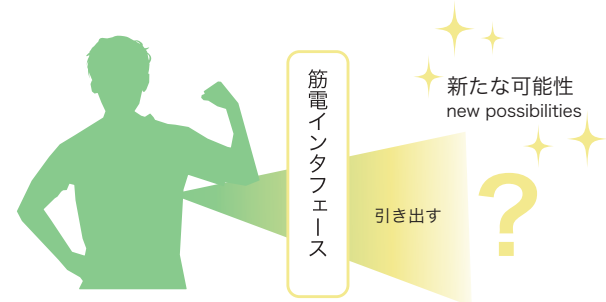
佐藤 健杜
Kento Sato
仲村 一平
Ippei Nakamura

岸本 勇太
Yuta Kishimoto
堺 千里
Senri Sakai

身体を拡張することで、人間の新たな可能性を引き出す
We will bring out new possibilities by expanding our body.

このプロジェクトの目的は、筋電位を利用したインタフェースを用いて人間の身体を拡張することによって、新たな可能性を引き出すことである。人間の身体にもともと備わっている筋肉の電気信号を使うことによって、身体拡張インタフェースを実際の身体の一部として操作することができる。

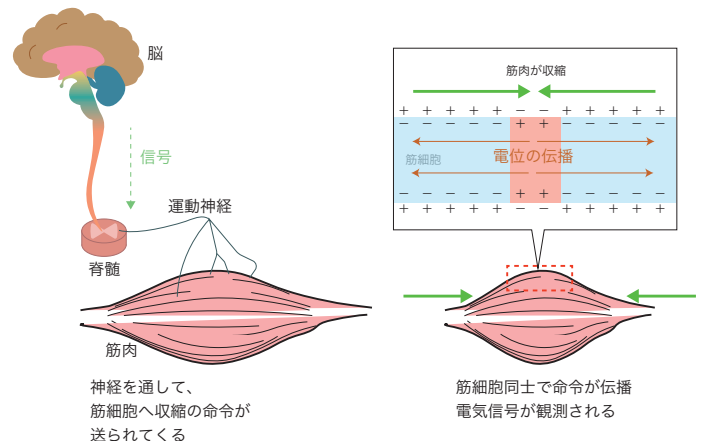
The purpose of this project is finding new possibility of human with interface using myoelectric. we can use the interface like our body with electromyogram.



表面筋電位について surface-EMG

筋電位とは、筋肉が収縮する際に発生する電気信号のことである。本プロジェクトでは、皮膚の表面に電極を貼り付けて計測する表面筋電位を計測して利用している。計測される値がとても小さいため、増幅器で増幅している。

Electromyogram is one of the electric signals generated from contracting muscle. We measure it to put two electrodes on our skin. The signal from muscle is very small. So, we try to amplify the signal using amplifier.



3つのグループ

Three groups

groupA

新たな
身体感覚としての
翼

Feathers as
a new body sense

翼を手に入れることで、
人間にどのような
感覚が生まれるか？



groupB

軽い
試装着用
筋電義手
Lightweight fitting
myoelectric arm

高価で購入の決断に
踏み切れない装着者へ
筋電義手を体験



groupC

筋電位を用いた
発光器官

The light emitting
part with EMG

人間が本来持たない
発光器官を用いて
コミュニケーションを
試みる

